



## 絆と活力あるまちづくり

建設常任委員会副委員長 会派：さくら会 1期  
皆様のご要望を代弁し市政へ！住民と市政に橋をかける「はしおか」

H26 年 11 月佐倉市議会定例会



歳入歳出それぞれ 5 億 5,583 万 5,000 円を増額。  
補正後の予算総額は 496 億 7,374 万 5,000 円。仮称千代田ふれあいセンター施設整備事業やふるさと融資制度を活用した企業誘致事業、佐倉小学校給食室大規模改修事業、印南小学校校舎、小竹小体育館耐震補強事業、青菅小学校、志津小学校の学童保育を指定管理者に委託する事業などの議案を審議の上議決しました。

### 一般質問（橋岡協美）ふるさと納税増で歳入増の多角化を要望

問 ふるさと納税はクレジット決済がふるさと納税増のかぎであると先進自治体の実績が示していますが、佐倉市の取り組み状況を伺う。

答 全国のゆうちょ銀行の払込取扱票を組み入れ手続きの簡素化を図っており、今後は、インターネットによる寄附の受付やクレジットカード決済などの導入に取り組んでまいります。

### インターネットによる寄附の受付やクレジットカード決済などの導入の取り組み検討へ！

### 一般質問（橋岡協美）市民の皆様の寄附により公園内にベンチを設置することを要望

問 「ベンチを公園に寄附設置できないだろうか」「パトロールの途中で休憩する公園にベンチが設置したい！」という市民の要望が市民の声として頂いていると思いますが、市の対応を伺います。

答 市民の皆様の寄附により、公園内にベンチを設置することは、公園施設の充実が図られるだけではなく、寄附された方が今まで以上に、公園に愛着や親しみを持って利用していただけることから、公園管理における市民協働の一つとして、重要な取り組みであると考えております。東京都を始め他の自治体では、「思い出ベンチ」や「かたらいベンチ」などとして、事業に取り組んでおりますので、他市の事例を参考にしながら、現在、市民などからの寄付により公園にベンチが設置できるよう、制度の検討を進めているところでございます。

市民などからの寄付により公園にベンチが設置できるよう制度検討進行中！

## 一般質問（橋岡協美）で産後ケアの実施を要望

問 H24年の佐倉市の出生数は1179人。H19年から佐倉市内の長岡産婦人科クリニックでは、この産後ケアの取り組みを実施しています。長岡先生がこの産後ケアに取り組まれた目的は、「核家族化と少子化で赤ちゃんに触れ合うことなくお産をして初めて育児に直面する母親が増えている現状を踏まえ、そのようなお母さんたちの不安を和らげ家に帰って楽しんで子育てできるように、母性を育む事」と伺っています。この産後ケアの施設を利用された母親のアンケートによると、「自宅に帰ってからの環境に近い雰囲気数日を過ごしながらか必要なアドバイスが受けられたので、今後の育児に有意義だと感じました。」「初めての出産で産む前は不安に思う事がありましたが、産後ケアの施設で予行演習が出来これからの育児に自信が持てるようになったので、良い制度だと思います。」「この産後ケア施設があるので少し時間をかけて通院し、お産をさせていただく価値は十分あったと思います。」「退院後の不安が安心に変わりました。」まさに、産後にケアすべきことがカバーできている事がこのアンケートからわかります。佐倉市には、このように産後ケアについて積極的に取り組んでいる民間の医療環境がありますので、行政として連携協力して後押しが出来ると考えますがいかがでしょうか？

答 産後ケアの実施につきましては、民間の産科医療機関等のご意見も伺いながら、モデル事業の結果を踏まえまして検討してまいります。

**産後ケアの実施については、モデル事業の結果を踏まえて検討へ！**



議員一人では何もできません。  
あらゆる方面からの協力を得て、実現実行！  
「絆と活力あるまちづくり」をめざします

☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆

HP ブログ 佐倉市議会議員 **橋岡 協美** **検索**  クリック

佐倉市ユーカリが丘 4-1E3101

TEL 043-463-0840 FAX 043-488-3553 携帯 090-7816-7745

メール [kyomihashioka7745@yahoo.co.jp](mailto:kyomihashioka7745@yahoo.co.jp)



☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆